

令和7年
菊川市こども議会

令和7年8月18日（月）

菊川市こども議員名簿

	学 校 名	氏 名	題 名	グループ
1	小笠北小学校	すずき ここな 鈴木 心菜	飼い主のいない外の猫達に私達ができること	A
2	加茂小学校	ないとう ほたか 内藤 帆孝	菊川市から広がる自然	
3	堀之内小学校	さわさき たかや 沢崎 天哉	街もきれいに！ 心もきれいに！みんなで再利用	
4	岳洋中学校	いしがみ けんた 石上 健太	菊川市の魅力と移住者を増やすための提案	B
5	小笠北小学校	よしだ みずき 吉田 瑞希	お茶の使い道をたくさん見つけてふるさとのお茶畑を復活させたい	
6	小笠南小学校	おちあい りょうた 落合 涼太	菊川のお肉おいしく食べて	
7	加茂小学校	すずき ひな 鈴木 陽菜	子どもたちの主体性と勉強意欲向上へ	C
8	小笠南小学校	まつした りあん 松下 凜杏	不法投棄が消えるまち、菊川	
9	小笠北小学校	こんどう しんご 近藤 慎吾	つうち表について	

こども議長

グループ名	こども議長名	小学校名	備考
Aグループ	すずき ここな 鈴木 心菜	小笠北小学校	Cグループ発表時の進行を行う
Bグループ	いしがみ けんた 石上 健太	岳洋中学校	Aグループ発表時の進行を行う
Cグループ	すずき ひな 鈴木 陽菜	加茂小学校	Bグループ発表時の進行を行う

飼い主のいない外の猫達に私達ができること

小笠北小学校 5年 鈴木心菜

私は、飼い主のいない外の猫達がこれ以上増えないようにしたいです。

なぜなら、外の環境はとても過酷で、いろいろな感染症、暑さ寒さ、食べるものやきれいな飲み水がない中、食べ物では無いものを食べて命を落とす子、栄養失調、他にも様々な理由で、苦しんで命を落としているからです。外の猫も私たちと同じ命だから同じように幸せに暮らしてほしいと思ったからです。そのために3つ提案します。

1つ目は猫がこれ以上増えないようにする事です。そのために、避妊去勢手術をして、猫が使い終わった食器は片付ける、トイレのお掃除をするなどの管理をして、無責任に餌をあげないことも大切だと思います。

去年、菊川市で、交通事故や病気などで道ばたで亡くなってしまった猫は、151匹もいます。これは、人目について発見されたケースで、実際に亡くなってしまった（命を落としてしまった）猫はもっと多いと思います。

飼い主のいない外の猫達は、元々人間の手によって捨てられたり、外飼いをして増えてしまった猫達です。

危険な外に、自由に外出できるようにしている飼い猫も、病気や事故などから守るために安全な家の中で飼ってほしいです。

猫は、繁殖力がとても高い動物と言うことを理解して、これ以上生まれないようにしなくてはいけないと思います。

飼い主のいない外の猫に、餌をあげるだけの行為は、繁殖の手助けをしています。猫が生まれないようにする避妊、去勢手術をする、猫が使い終わった食器は片付ける、トイレのお掃除をするなどの管理が必要です。

猫がこれ以上生まれないようにする避妊去勢手術に必要な費用は、平均して、オス猫が1万円から2万円、メス猫が2万円から3万円です。菊川市の現在の補助金は、オス猫が6千円、メス猫が9千円です。これでは足りないと思ったので補助金をもっと増やしたいです。

2つ目は、助けが必要な猫に出会った時、相談したり、猫を助けることを一緒に手伝ってくれるお仕事をしてくれる人や、グループを増やすことです。

猫が好きで信用できる人が必要だと思います。

助けが必要な猫を保護した時、優しい飼い主が見つかるまで預かってくれる人も必要だと思います。

今まで、助けが必要な猫に出会っても、相談できたり、猫を助けることを手伝ってくれる人がまわりにいなくて、助けることができなかった人も、それができるようになるのではないかと思います。

3つ目は、動物をいじめたり、傷つけたり、捨てる行為をやめることです。

そのために、命を捨てていると言うことを知ってもらって、犯罪ということも分かってもらいたいです。この行為をすると最大で5年以下のこうきんけい、または500万円以下の罰金ということが法律で定められています。

飼い主のいない外の猫たちは、危険の多い外で毎日必死に生きています。

だから、未来の菊川市は、飼い主のいない外の猫の管理がしっかりできていて、猫が苦手な人も、猫が好きな人も、そのどちらでもない人も、共生していきける、猫に優しくて他の動物にも優しい菊川市になっていくようにしたいです。

そして、安全な家の中で、いつでも暖かく寝たり、優しい飼い主さんに撫でてもらったり、ご飯を食べることができる幸せな猫達が増えることを願います。

以上で私の発表を終わります。

菊川市から広がる自然

加茂小学校 5 年 内藤帆孝

僕がこども議員になって考えたことは、まちづくりについてです。

まちづくりといっても、普通のまちづくりではなく、その街ならではの特色や自然といったものを大事にしたいと思いました。

菊川市はもともと自然が多いですが、唯一海がありません。

ですが、もし菊川市が海に面していたら、もっとたくさんの自然を楽しめるようになります。

そこで、菊川駅から南に向けての交通手段をふやすのはどうでしょうか？

もっと海に行く人が多くなり、通学などでも使えると思います。

そうすれば、菊川市から御前崎市の海がつながり「菊川市から広がる自然」という新しい魅力が生まれます。

交通が便利になると、海の自然を楽しむ人が増え、地域全体が元気になります。

菊川市は「海のないまち」ですが、交通の工夫によって海とつながるまちづくりになることや、特色を持つことができます。そしてそれが、菊川市をほかのまちにはない、特別で魅力あるまちにしてくれると思います。

以上で僕の発表を終わります。

街もきれいに！ 心もきれいに！みんなで再利用

堀之内小学校 5 年 沢崎天哉

このテーマにした理由は、2 つあります。

1 つ目は今の菊川市はごみが非常に多く、今ある全ての燃えるごみを燃やしていると二酸化炭素が増えて、環境に悪いからごみを減らせれば地球温暖化にも貢献できるからです。2 つ目は、今菊川市にあるごみをごみではないものとし、それで新しいものを生み出したいからです。

まず、その例を挙げていきます。1 つ目の理由の例は、今、菊川市に落ちているごみを 1 回全て回収し、分別してそのごみの中のプラスチックを使い、大きなネットを作って、ごみの多いところにそのネットを張って見たら、そこにごみを捨てられなくなると思います。他に、駅の近くなどでごみ拾いイベントを開き、拾ってくれた人に景品をあげたりするのはどうでしょうか。

2 つ目の理由の例は、ペットボトルは細かく砕き、ペレットというものにします。それから服などの製品ができます。他にも、スチール缶などはまとめて鉄製品などに再利用できます。

このように、有効に使うためにみんなで分別をしてください。そうすれば自分たちの暮らしがより良くなると思います。そして、自分たちの心も晴れ晴れします。

他にも、ごみで日常製品を作ったり、ごみでおもちゃや、鉄製品を作りそれで公園の遊具を作ったりしてみるのはいかがでしょうか。

さらに、家庭で出る生ごみは、生ごみ処理機で乾燥させ、肥料にしたり、その生ごみから出るメタンガスを燃やして、電気を作ることができます。そのようなものを菊川市で増やしていけば、電気代も値下がりして、生活しやすくなると思います。

それでもごみが減らなかったら、最終手段としてごみを捨てたらそのごみを捨てた人に罰則を与えることです。少し強引になってしまうのですが、シンガポールのように、ごみを捨てたらその人に罰金を科したりすることを提案します。

これから大切にしていくことは2つあります。

1つ目は、好き嫌いをなくすことや食材はしっかり使い切ることが大切です。食材などには好き嫌いがありますが、食べ残してしまうと、食品ロスになりごみとなってしまいます。2つ目は、買い物に行く時には本当に必要なのか、本当にそれは食べ切れるのかを判断し、買い物をしてください。

ごみを減らすためにまずはじめに一番大切なことは、一人ひとりがごみを減らそうとする意識をもたないといけません。そのためにも、菊川市民全員が分別などを協力することも大切です。

最後になりますが、環境推進課の皆さんお世話になりました。

以上で提言を終わります。

菊川市の魅力と移住者を増やすための提案

岳洋中学校 2 年 石上健太

菊川市は、温暖な気候と豊かな自然環境にめぐまれています。特に、富士山や緑豊かな茶畑は、訪れる人々にとって心癒されるポイントとなっています。菊川市は農業が盛んな地域で、お茶の栽培が有名です。お茶やトマトなどの特産品は、自然環境に恵まれた土地で育つため、非常に甘くおいしいのが特徴です。また、地元の農作物は新鮮でおいしく、市内の農産物を使った地域特産品の開発も進んでいます。

さらに、菊川市には強い地域コミュニティがあり、住民同士のつながりが広いです。地域行事やボランティア活動が盛んで、住民が市の発展を支えています。

また、菊川市は東名高速道路に近いので、車での移動が非常に便利です。電車での移動も便利で、浜松市まで電車で 35 分、静岡市まで 40 分と、県内の二大都市も十分通勤圏内です。富士山静岡空港も車で約 20 分という近さです。東海道新幹線を利用すれば主要都市へ迅速にアクセスできます。

加えて、菊川市は、移住者に対する様々なサポート制度を提供しています。安価で快適な住宅を提供する住宅支援や、移住を考えている人々には、専門の

相談窓口を設けるなど、住宅探しや生活全般に関するアドバイスを提供しています。

そのうえ、菊川市は、子育て世帯を支援する施策が充実しており、子供を育てやすい環境が整っています。市内には、保育園や幼稚園が多く、親が働きながら安心して子供を預けることができます。さらに、放課後児童クラブや一時保育など、子育てをサポートするサービスも充実しています。他にも、18歳未満の子供の医療費が無料または大幅に補助されるため、医療費負担を大きく軽減できます。

そこで改善点と提案をいたします。

1. 観光インフラの強化についてです。菊川市の医療施設や観光資源は、非常に魅力的ですが、観光インフラが十分に整っていないことが課題です。宿泊施設や交通アクセスが限られているため、菊川市に訪れる観光客が一時的な滞在にとどまってしまうます。この課題を踏まえ、観光地周辺に宿泊施設や交通機関の整備し、滞在型観光を図ることが重要です。

2. バスの本数の増加についてです。菊川市内では、バスの本数がかぎられており、住民や観光客が不便を感じている場面が多いです。特に、学校や観光地を訪れるための交通手段が少ないため、移動に時間がかかるという問題が発生しています。バスの本数を増やすことで、住民や観光客が移動しやすく過ごしやすいまちになると考えます。

3. レジャー施設の増加についてです。隣の掛川市と比べると観光地やアクティビティ施設が少ないです。菊川市は、生活の基盤がすごく整っているのでこのような施設を増やすことによって、街に魅力が出て、若者の移住者が増え、地域経済が活性化すると考えます。

まとめますと、菊川市は、自然環境や移住支援、子育て支援などが非常に整っていて、とても住みやすい町になっていますが、観光インフラや交通の便、レジャー施設の数などに問題があります。菊川市を過ごしやすい町にするために、ご検討のほどよろしくお願いします。

以上で終わります。

お茶の使い道をたくさん見つけてふるさとのお茶畑を復活させたい

小笠北小学校 5 年 吉田瑞希

私は、菊川深蒸し茶の使い方について調べました。調べた理由は、お茶があまりもうからなくなり、お茶農家が減っていて、お茶があまり飲めなくなったり、お茶畑が荒れてしまうと思ったからです。

菊川の大地に広がる大きな広いお茶畑を、これからもずっと見ていたいし、おいしいお茶が飲みたいので、普通のお茶以外にもお茶の使い道が見つかってもうかれれば、お茶農家さんたちがこれからもきれいな緑のお茶畑を作ってくれると思い、新しいお茶の使い道を、市役所と農協のサエリアに見学に行き、調べてきました。

最初は、普通に飲み物と考えましたが、私の思うお茶とは他の飲み方があると思いました。普通の深蒸し茶しか知らなかったのですが、お茶畑からは紅茶やウーロン茶、まっ茶も作れると知り驚きました。スタバのまっちゃフラペチーノもまっ茶ラテもお茶畑が無いと作れないのが、なぜかうれしく思いました。そのほか、お茶の粉からティパックを作ればお家に急須ややかんがなくてもおいしいお茶が飲めます。このように、飲むお茶だけでも色々な使い方があります。

つぎに、飲む以外のお茶の使い方を調べました。お茶は食べることもできます。柔らかい葉っぱは天ぷらにするとおいしいと言っていました。その他、お菓子に使ったり料理に使ったりもできます。これは農協のお姉さんによると、まっ茶や小さくくだいたものが使われるそうです。

次は、私のイチオシの使い方ですがそれは健康と美容です。お茶にはカテキンという成分が入っています。このカテキンは、苦くて正直そのまま飲めたものではありません。農協の人が、昔の言葉に「良薬は口に苦し」と言うのを教えてくれたとおり風邪の予防、がんの予防、虫歯の予防など体に良いことばかりです。また、美容では、カテキンの多いお茶のペットボトルには脂肪燃焼と書いてあり、ダイエットにも良いそうです。その他、お茶の実の油は保湿リップやハンドクリームやクレンジングに使われるそうです。

意外なのは、お茶にはにおい消しの効果があるそうです。老人ホームでは、手のひらの中にお茶の粉をガーゼに包んで握ることで、手のひらの消臭と殺菌に使っているところもあります。

最後に、菊川市は観光する場所が少ないと聞きましたが、お茶畑とお茶を使った色々な体験教室を開くことができます。布をお茶で染めるお茶染め体験教室、茶葉クラフト教室、お茶の石けん作り体験、新茶の手づみ体験など、沢山の体験や教室がお茶でできます。

その他、使用済みのお茶は肥料にもなり、虫除けスプレー、茶葉を使った植木鉢、くさくなりにくい靴下、香りの良い壁紙、トイレトーパー等、あげ

ればきりがありません。このように、お茶にはとんでもない可能性が広がっています。とても素敵な植物です。

今回勉強したことで、飲むお茶以外を売ったり体験することで、お茶畑を作らなくなった農家の皆さんがまたお茶畑を作ってくれるようになれば、菊川市に広がる素敵な風景が荒れないで見ることができます。私たちのこの菊川には田んぼやお茶畑やメロンの温室など都会では見られない農業の景色が実際に見られてとても勉強になります。もっとお茶もそうですが田んぼやメロンや野菜がもうかって、学校に通う道においしそうな景色があるのが、私はとても大好きです。

以上で終わります。

菊川のお肉おいしく食べて

小笠南小学校 5 年 落合涼太

ぼくは、前から「ゆめさき牛」という名前を知っていたけど本格的には調べていないので、今回肉について調べ始めました。でも、調べていたら、菊川市内では作っていないことがわかりました。そこで、家畜ぜんぱんを調べることにしました。そして、調べていたら牛の肉生産量も少ししかないということがわかりました。

菊川市の農業生産額の円グラフを見ると、大部分は米や野菜などのこうしゅ（耕種）でした。次に、ジュースやチーズなどの加工食品が多く、畜産は少ししかありませんでした。こうしゅは、県内 35 市町の中で 11 位でした。加工食品は、県内 4 位で、全国 1719 市町の中でも 10 位です。加工食品にはお茶も入っているので、上の順位にいて、やっぱり菊川市はお茶のまちだということが分かりました。少ししかない畜産も、大部分がにゅうよう牛でしめられていて、食べる用の牛は少ししかありませんでした。にゅうよう牛の生産額が 2 億 3 千万円で、肉用牛が 2 千万円と、にゅうよう牛があっとうてきに多いです。菊川市はお茶とお米がさかんなので、しかたないと思います。

肉牛の種類は、肉せんよう種、にゅうよう種、こうざつ種などがあります。肉せんよう種の大部分は、黒毛和牛がしめていて、ほかにも寒さに強い、かつ

毛和種、日本短角種、むかく和種があります。日本短角種や、むかく和種などは、赤肉の味を重視しています。

にゅうよう牛は、牛乳がたくさん出るホルスタイン種、牛乳の出る量は少ないけどにゅうしぼう分が多いジャージー種などがあり、99パーセントがホルスタイン種で、ジャージー種は生産量が少ないです。らくのうをしている人は、えさにむぎやお茶をまぜています。えさにむぎやお茶をまぜると、肉から出るあぶらの質がちがいます。

肉を加工するときに、はがしたかわは、にわとりはいっしょに食べられるけど、牛やぶたは、ベルトやくつなどのかわ製品としてつかわれます。主につかわれるのは牛のかわで、ときどきぶたのかわもつかうそうです。牛のほねは、前は、せんようの業者がかいしゅうして利用していたけど、病気が見つかって、今はそのままはいきしているそうです。それ以外のないぞうは、けんさに合かくすると出荷されて、合かくしなかったものはしょうきやく場へ行きます。ブタの胃などはホルモン、肝臓はレバーとして売られています。

解体するときの食肉センターの工夫は、まずほうちょうをととてもきれるようにしておくことです。理由は、解体するときおそくならないためで、いつもといで切れるようにしているそうです。まだ解体していないものはいいけど、とちゅうで切れなくなるととても困るからです。もう一つの工夫は、肉を加工しているときにこわれたらたいへんなので、きかいのメンテナンスをかかさなことです。

ぼくは、菊川市はお茶が有名だけど、肉もとてもおいしいので、もっとたくさん食べてほしいです。

以上でぼくの発表を終わります。

子どもたちの主体性と勉強意欲向上へ

加茂小学校 6 年 鈴木陽菜

子どもたちの主体性と勉強意欲を上げるために、ポモドーロテクニックを導入することを提案します。

まず初めに、提案の背景を説明します。文部科学省より「子供の声アンケート」にて、「授業がよくわかる」という質問で当てはまると回答した割合が 41.9%と半分以下です。また、当てはまらないと回答した割合が 6.4%と、30人のクラスだったら、約2人が授業内容をわかっていないという結果になります。そして、「課題解決に向けて自分から取り組んだ」の項目では当てはまると回答した割合が、29.1%ととても低いです。30人のクラスで考えると、約9人しか自分から取り組んでいないという結果になります。それは、大きな問題だと感じます。

ほかにも、市の教育委員会学校教育課の先生にお伺いしたところ、昨年の学力調査では算数が「数と計算」「図形」「変化と数量」の面でとても低く、「データの整理」は低いという結果です。一方、国語は「話す・聞く」「情報活用能力」の面ではとても高く、「文章を書く」「言葉」「言語」の面では低く、「文章を読む」の面ではとても低いという結果でした。

次に、提案する理由を説明します。授業内で子どもが自主的に学習する時間がありますが、その時間をもっと有効な時間にしたいと思い、ポモドーロテクニックを導入するとよいと思いました。まず、ポモドーロテクニックとは25分集中して、5分休憩して、また25分集中するという、テクニックです。もとは仕事で使われていましたが、学習でも使えると思い、提案させていただきます。授業中にずっと学習していると集中が途切れてしまいます。しかし、ポモドーロテクニックを導入すると、集中が途切れにくくなり、学習する効率も質も下がらないと思います。25分経ったら、5分の休憩でわからなかったことを友達に聞いたりしたらいいと思います。そして、「もっと勉強したい！」と思う子どもが増えるかもしれません。そして、ポモドーロテクニックをする前に計画と目標を立てて、学習に入る。そうしたら、勉強もはかどって、いい時間にできるのではと思います。

自主性と主体性と自発性という言葉はよく似ていますが、市の教育委員会の学校教育課の先生にお伺いしたところ、「自主性は先生に言われたことをやることで、主体性は自分でやろうと思ってやることで、自発性は自主性と主体性の真ん中に位置している」とのことでした。したがって、今回提案するのは自分でやろうと思ってやる主体性と勉強意欲のある子どもを増やしたいということです。

以上で私の発表を終わります。

不法投棄が消えるまち、菊川

小笠南小学校 5 年 松下凜杏

ゴミのことを調べようと思ったきっかけは、お父さんと自転車でサイクリングをしていたら、道路の所に、お菓子のゴミや、タバコとかが色々落ちていたから、菊川市のどういうところにどういったゴミが落ちているのか気になったので、ゴミのことを調べようと思いました。

たんとうの、かんきょうすいしんかの人にゴミの事を聞くと、ゴミの捨てる所、捨て方によって色々な意味の言い方があることがわかりました。ひとつめは、ポイ捨てです。ポイ捨てとは、生活で使うもの、お店で買ったもので、ひかく的小さなゴミを捨てる事です。ふたつめは、不法投棄です。不法投棄とは、はいきぶつ（ゴミ）を法りつで決められたルールにしたがわずに勝手に捨てることです。

ルールが決められているのに、守らない人がいるので、ゴミの不法投棄のことについて調べることにしました。

まず、不法投棄になる場所の、ほとんどは、山の中や池のまわりなど、人目につかない所に、捨てられていることがわかりました。菊川市では空き家やこうはいのうちへの投棄は現状かくにんされていませんが他の県や市では、このような場所への投棄もあるそうです。

菊川市は対策として、捨てられやすい場所や不法投棄があった場所にかんしカメラをつけたり、かんばんを立てたりしていて、前よりどんどんへってきています。令和4年度は30件で洗濯機やイス、ソファなどで、令和5年は35件で、テレビやエアコンなどです。令和6年は、12件でほとんどが自転車だったそうです。

また、令和5年にはリサイクル法が、かい定され、リサイクルをしなければいけない電化せいひんが増えました。リサイクルをするためには、ひょうや、難しい手続きがあるので、不法投棄のけん数も、一時的に増えました。

不法投棄をする人は、リサイクルの場所に持っていくのが大変だったり、お金がかかるから、それがイヤで、不法投棄をしてしまうと思いました。なので、不法投棄をなくすために地いきのゴミ捨て場に、鍵のついたリサイクルボックスを作って、お金を入れたら、鍵が開くシステムにして、そこにリサイクルするものを入れたら、行く場所も近いから不法投棄をする人が少なくなって、リサイクルをする人が増えると思いました。

世界いさんに登録されている日本一高い山の富士山は、人目につかない、さんりんが多く、不法投棄されやすいかんきょうだったそうです。それを、静岡県の方策やみんなの意識の高まりにより、現在は不法投棄が減ってきています。

菊川市のまちをきれいにいじするために、子供から大人まで一人ひとりが、
ゴミのポイ捨てやリサイクルに対する意識をして、菊川市をきれいにしたい
と思います。

以上で私の発表を終わります。

つうち表について

小笠北小学校 5 年 近藤慎吾

ぼくは、つうち表をもらったとき、点数をつけられているみたいでいやな思
いをしています。ぼくは、その点数が自分のすべてをひょうかされてしまうと
思います。ぼくの友だちもつうち表をみて、ないている子もいました。自分や
ほかの子もつうち表を見られて、いやなことを言われることもありました。こ
のようないやなことがなくなればいいなと考えてきょういくいいんかいにし
らべに行きました。

気になることについて、いくつか質問しました。たとえば、1 から 5 の数字
のところと、英語の A B C でつけられているちがいがあったので、きょういく
いいんかいのかたに質問しました。そうしたら各学校で自由にきめることが
できて、数字のほうは、5 だんかいでこまかくひょうかができ、英語の A B C
の 3 だんかいはわかりやすい、とききました。

つぎに聞きたいこととして、なんでせいせきをつけているのか質問をしま
した。こたえとしては、つうち表は人に点数をつけているのではなく、べんき
ょうのせいかをひょうかしているとおしえてもらいました。

つぎに聞いたことは、つうち表をはいししている学校についておしえても
もらいました。岐阜県みの市の小学校でおこなわれていて、しらべたところ、1

年生のつうち表をはいししていて、らいねんから2年生もはいしするよていだそうです。

ぼくが考えたていあんは、1学期、2学期で分けてつうち表をだすのではなく、学年のさいごにバンっとだすか、さいごのじゅぎょうにだしてほしいです。なぜかという、見られていやな思いをしてしまうからです。

岐阜県みの市のように、つうち表をはいしすることもいいことだと思いますので、菊川市でもすこしかんがえてほしいです。

これでぼくのはっぴょうをおわります。